



2007年10月5日

各位

本店所在地 静岡県浜松市北区細江町中川2036-1
会社名 ローランド株式会社
代表者 取締役社長 田中英一
(コード番号: 7944 東証・大証第一部)
問合せ先 執行役員経営企画部長 中村健也
TEL 053-523-0230 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2007年5月11日の決算発表時に公表した連結業績予想を、下記のとおり修正します。

記

1. 連結業績予想の修正

2008年3月期中間連結業績予想数値の修正 (2007年4月1日 ~ 2007年9月30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	50,600	4,900	5,100	1,800
今回修正予想(B)	52,500	7,000	7,200	2,200
増減額(B-A)	1,900	2,100	2,100	400
増減率	3.8%	42.9%	41.2%	22.2%
前期(2007年3月期中間)実績	44,897	4,721	5,055	1,831

2008年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2007年4月1日 ~ 2008年3月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	105,000	12,500	12,800	4,700
今回修正予想(B)	108,000	14,800	15,200	5,500
増減額(B-A)	3,000	2,300	2,400	800
増減率	2.9%	18.4%	18.8%	17.0%
前期(2007年3月期)実績	95,259	9,842	10,455	3,701

2. 理 由

当中間期においては、電子楽器事業の売上は電子ドラム、ギター用エフェクター及びポータブルレコーダーが国内外で順調に推移し、また、電子ピアノも国内及び欧州で堅調に推移しました。コンピュータ周辺機器事業でも、北米や欧州等、海外でのプリンターを中心とした売上が好調に推移し、全体での当中間期の売上高・利益は、ともに予想額を上回る見込みです。

通期においては、米国経済の先行きに対する不透明感の強まりや為替の動向が不安定要因ですが、中間期の好調を維持し、全体の売上高・利益はともに予想額を上回る見込みです。

なお、2008年3月期の業績予想における為替レートは、1米ドル=118円、1ユーロ=159円と想定しています。

(参考)

2008年3月期の個別業績予想(2007年4月1日～2008年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中 間 期	21,800	1,900	2,900	2,100
通 期	43,000	2,900	4,400	3,100

以 上